

# 大分大学医学部附属病院 膠原病内科 専門修練プログラム

## 1. プログラムの概略・特徴

臓器別診療が主流となってきた現代の医療において、膠原病診療には一臓器にとられない、全身的な視点と、一般内科医としての広い知識と経験が必要である。更に、この領域では免疫学的機序に基づいた生物学的製剤など、新しい治療法が次々と登場し、治療の変革時代を迎えている。我々のコースでは、各地域の中核病院での一般内科医として修練に加えて、大学病院などの専門施設で膠原病・リウマチ性疾患に関する専門的な知識および治療技術を習得していく。また、その過程で臨床、基礎研究を行い、疾患の原因や治療の理解につながる免疫学的知識を習得していく。

## 2. 研修目標

### 【一般目標】

リウマチ・膠原病についての専門知識に加え、広く全身を診ることのできる、人間的にも優れた内科医を育てることを目標とする。

### 【行動目標】

- ① SLE など各種膠原病の診断、評価法を学ぶ。
- ② 関節リウマチなど関節炎、リウマチ性疾患の診断、評価法を学ぶ。
- ③ 不明熱、原因不明の炎症性疾患に対する膠原病的な診断法を学ぶ。
- ④ 各種臓器の画像的、病理学的診断について学ぶ。
- ⑤ ステロイド薬による治療法を学ぶ。
- ⑥ 免疫抑制薬による治療法を学ぶ。
- ⑦ 抗リウマチ薬による治療法を学ぶ。
- ⑧ 生物学的製剤による治療法を学ぶ。
- ⑨ 免疫グロブリン大量静注療法、白血球除去療法、血液浄化療法などについて学ぶ。
- ⑩ 各種薬剤の副作用や感染症の発見、対処法について学ぶ。

## 3. 研修スケジュール

3年目～凡そ10年目

	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
A	関連施設	大学病院、大学院				関連施設、留学など		
B	関連施設		大学病院、大学院				関連施設、留学など	
C	大学病院	関連施設		大学病院、大学院、留学など				
D	関連施設	大学病院	関連施設		大学病院、大学院、留学など			

## 4. 評価

上級医を中心に当科スタッフで、基礎・専門知識、技能の習熟度を評価する。

5. 募集人員 5人

6. 実施責任者 吉松 博信

7. 指導責任者 石井 宏治

8. 関連施設、学会認定状況

大分赤十字病院（日本リウマチ学会認定教育施設）など

9. その他

10. 連絡先

大分大学医学部総合内科学第一講座

TEL : (097) 586-5793 FAX : (097) 549-4480

E-mail : ichinai@oita-u.ac.jp